



市の動向を、タイムリーに掲載します

● 市役所に「おくやみコーナー」を設置

大切な人を亡くされたご遺族の負担を軽減するため、市役所で行う各種手続きをサポートする専用窓口「おくやみコーナー」を、10月25日(木)から開設します。

利用時間 9時～15時30分(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

利用方法 電話か電子申請での予約が必要。後日、市から来庁日(予約申込日から5営業日以降)や必要な手続き、持参品を郵送かメールで通知

予約電話 おくやみコーナーへ☎2937-5839(10月25日から)

問合せ 市民課へ☎2937-5854

● 入曽駅(新駅舎)の東西自由通路と橋上駅舎の工事が開始

7年3月の供用開始を予定している入曽駅(新駅舎)の、東西自由通路と橋上駅舎の工事が始まりました。この整備により、東口と西口を往来する際の安全性と利便性の向上が図られます。



問合せ 市街地整備課へ☎2941-6839

● 包括連携協定により「さやまWAON」が発売

狭山市オリジナルデザインの電子マネー「さやまWAON」がカード版とモバイル版で発売されました。カード版はイオン各店舗で購入できます。「さやまWAON」での支払額の0.1%は市に寄付され、子どもたちへの支援に活用されます。券面のデザインは市内在住の童絵作家・池原昭治さんによるものです。
問合せ 企画課へ☎2935-4627



● 狭山消防署の職員が全国消防救助技術大会に出場

9月14日(木)、埼玉西部消防組合狭山消防署の職員が市長を表敬訪問し、8月に札幌市で開催された「第51回全国消防救助技術大会」に出場したことを報告しました。この大会は、5人1チームで救助の安全確実性と所要時間を競うものです。



チームを代表して訓練指導者を務めた浅見さんは「大会に備えて行っていた厳しい訓練で得た技術などを、今後の救助活動に活かしたい」と抱負を語りました。

問合せ 危機管理課へ☎2968-2679



題字・絵 池原 昭治氏

市長の主な動き

○9/1～29…市議会第3回定例会 ○9/3…イオンスタイル武蔵狭山「イオンふるさと森づくり」植樹祭 ○9/8…危機対策会議 ○9/17…青い実学園運動会 ○9/21…西部地域5市長と知事との意見交換会 ○9/22・25・27・28…登校交通安全指導 ○9/27…定例庁議

できることからはじめよう

今年の夏は本当に暑い毎日でした。最近では少し涼しさが感じられますが、日中は夏のような日が続きます。報道によると、南極東側の氷床は溶けにくいと言われていましたが、近年、その一部で融解が観測され、今後の温暖化により著しい融解に繋がる可能性もあるとのこと。この他にも温暖化が急速に進んでいると多くのデータが示しています。

私が小学生だった1984年の5月から9月の真夏日は45日、そのうち35度以上の猛暑日はわずか2日でした。その後、10年間では真夏日は

合計で359日、そのうち猛暑日は19日でした。しかし、直近10年間では真夏日が合計で520日、そのうち猛暑日が112日と大幅に変わりました。特に顕著なのは猛暑日となる日が年々増えていることです。国連の事務総長はこのような状況を地球沸騰と呼び、警鐘を鳴らしています。このまま続けば、危機的な状況が私たちを待ち受けているかもしれません。

ちなみに、今年の5月から9月24日までの真夏日は80日、そのうち猛暑日は24日となっています。間違いなく、私たちは何かを変える必要があります。

狭山市長 小谷野 剛